

コロナ以降、雑菌や細菌という、目に見えない世界についつい神経質になりすぎ
「こんなんじゃ外敵に弱い人間になっちゃう！」と不安にもなってしまいますが、
やはり清潔にすることは大切なので、除湿機でできた水は、
アスファルトの打ち水位に留めておいたほうがよさそうです。
今回は、前振りが非常に長くなってしまいましたが、
世界の信じがたい「ハイテクピンポイント戦争」に
巻き込まれていると実感する昨今の物価高。
だからこそ、少しでも「自給自足」の生活力を上げていこう！と
先日、私「白井貴子発電所」を開始しました！
な～んて言うとも「大富豪」のように聞こえてしまいますが、
小さな小さな、手作りできる自家ソーラー発電装置のこと。
20代の終わりに2年間ロンドンに住んだことをきっかけに、
「自然と共に生きるスタンスを大切にすることの中で音楽を生み出して行きたい！」と
大人としての夢を描き直し
帰国後、日本でもその空気感を維持していくために2003年に南伊豆に小さな森を購入
しました！
その頃、ナイスなタイミングで知り合ったソーラートラックの会社の方が、
家庭用のソーラー発電機を作っていたんです！
20年前の当時は、めちゃくちゃ重くてサイズも茶箱位もありました！
それをお借りして、
「マーガレットグラウンド」と名付けた森で晴天の日を狙って蓄電！
「グルーガン」という電気で溶かす接着剤を動かし、海で拾い集めたゴミやガラス玉
を並べて、ビーチコーミング！ゴミの花を作って、
CDのロゴもつくりました。最新技術と負の遺産であるゴミを再利用。
完成したアートを眺め「やっとここまで来れた！」と空を眺めて深呼吸したあの日。
その後は山あり谷ありで、残念ながら小さなソーラーパネル1枚だけの日々でしたが、
ついに、今年、長年の環境仲間「エコロジーオンライン」の
皆さんとタッグを組んで、
可愛い発電所をオープン！緊急時の水を備蓄するように、
この装置も並べて、いざと言う時、
必要な場所へ運べるようにする動きに参加しました！
地球環境悪化が叫ばれエネルギーが枯渇する中、太陽エネルギーはまだ無限大！
これからさらに太陽の力をいただいて少しでも環境負荷が軽減すればいいなと思いま
す。
たくさんの人に伝えるため、
クラウドファンディングも開始！賛同してくれた皆さんありがとうございました！
今後、エコロジーオンラインの本拠地、
栃木で「じぶん発電所ワークショップ」を開催。

関西学院大学でも「じぶん発電所」を使った防災レシピづくりを予定しているということです。

「1人1つの自家発電所」がスタンダードになると、きっと大きな節電になりますね！
そんな日を夢見て、今年もどうぞ節水節電で良い夏を！

(参考) 再生可能エネルギーの地産地消の取組

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/e4b/r/c/2011.html>

～ 白井貴子さんプロフィール ～

- 神奈川県藤沢市出身
- 1981年デビュー、女性ポップロックシンガーの先駆者的存在
- 2001年神奈川県の合唱曲「ふるさとの風になりたい」を作曲
- 2010年第61回神奈川県全国植樹祭テーマソング「森へ行こう！」リリース
- 2012年NPO法人鶴見川流域ネットワークキングの皆さんとの活動とのテーマソング「マッカチ・カニカニ音頭」リリース
- エコロジックな生活を実践し、全国各地で環境に関する講演やイベント出演を行う。

かながわ環境大使について

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/pf7/cnt/f160341/messenger.html>

白井貴子さん公式ホームページ

<http://www.takako-shirai.jp/index2.html>

=====

<ニュース>

◆ペロブスカイト太陽電池の「県庁新庁舎での展示」を実施中！

期間：令和6年7月30日（火曜日）～

場所：神奈川県庁新庁舎1階

内容：ペロブスカイト太陽電池、発電で稼働する鉄道模型、及び施工模型の展示

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/prs/r2642500.html>

◆次世代型太陽電池の早期普及に向けて「見える化」を図る実証実験を実施しました！

「薄くて、軽くて、曲げられる」という特長をもつペロブスカイト太陽電池等の次世代型太陽電池の早期普及に向けて、多くの県民や事業者に、見て、知っていただく「見える化」を図る実証事業を、昨年度、県内各地で実施しました。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/prs/r8179021.html>

◀以下は今年度も継続している実証です。是非ご覧ください。▶

【株式会社P×P】令和7年10月25日～

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000023.000131866.html>

※ サテライト展示として、県庁渡り廊下でも実証中

◆県は、株式会社PXPと「次世代型タンデム太陽電池の社会実装に向けた連携協定」を締結しました。

“かながわ発”の次世代型タンデム太陽電池の社会実装に向けて、国内初の実証等に取組むことに関して、令和8年1月26日（月曜日）、県と株式会社PXPは連携協定を締結しました。今年度、県有施設3か所で実証事業を行います。

<https://www.pref.kanagawa.jp/chiji/photolog/2025/0126.html>

◆次世代型太陽電池普及促進事業費補助金

次世代型太陽電池の早期社会実装を図るため、量産化後の県内展開を見据えて、県特有の地域特性を活かし、県内での実装に向けて広く有効な検証結果が得られる県内の民間施設（工場、倉庫、集合住宅、高層ビル等）への実証に係る経費に対して補助を行います。

受付期間：5月1日（金曜日）～6月26日（金曜日）

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/001/jisedai-hojo.html>

◆横浜市次世代型太陽電池実証事業費補助金

次世代型太陽電池の早期社会実装を図るため、令和8年度の神奈川県次世代型太陽電池普及促進事業費補助金の交付決定を受ける実証事業のうち、横浜市内で行う実証に対して補助を行います。

※ 申請時点で神奈川県への交付が未決定であっても、その後交付決定を受けた実証事業は本補助の対象となります。

受付期間：6月10日（水曜日）～7月10日（金曜日）

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/hojo-sien/psc.html>

◆「衣替え」でクローゼットから循環をはじめよう

サステナブルファッションに関するロゴマーク及びキャッチコピーを募集

環境省、経済産業省及び消費者庁では、サステナブルファッションを新たな生活習慣とし、その認知度向上及び事業者・生活者の取組推進などの社会的な機運醸成を目的として、サステナブルファッションのキャンペーンを実施します。キャンペーンで用いるロゴマーク及びキャッチコピーを募集します。

申込締切：7月12日（日曜日）

https://www.env.go.jp/press/press_04896.html

◆第43回「わたしの自然観察路コンクール」作品募集

「わたしの自然観察路コンクール」は、身近な自然の面白さや不思議さを発見し、自然を観察できる道を自分で考えて「絵地図」と「文章」で表現した作品を「自然観察路」として審査・表彰するコンクールです。小学生・中学生・高校生の個人又は団体でご応募ください。

申込締切：9月30日（水曜日）

<https://kansatsuro.jeef.or.jp/news/2026/06/01/4048>

◆「横浜グリーンエネルギーパートナーシップ事業（YGrEP）」を開始

YGrEP（ワイグレップ）は、脱炭素化に向けた機運醸成及び市民の行動変容の推進を目的としたプロジェクトです。市内の自宅を対象設備を導入した皆様のCO2削減量（環境価値）を本市でとりまとめ、J-クレジット制度を活用し、市内で開催される大規模イベント等のオフセットに活用します。また、対象設備の導入に対し、キャッシュレスポイントなどの還元による支援を行います。

申込締切：12月25日（金曜日）先着順

https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/green/2026/0604R8YGrEPkaishi.files/0013_20260603.pdf

◆6月から9月は「夏季のVOC対策」重点実施期間です！

光化学スモッグは、気温が高く日射量が多い夏季を中心に、光化学オキシダントが高濃度となり発生します。

首都圏でも光化学スモッグ注意報が毎年発令されており、その対策には、主要な原因物質である揮発性有機化合物（VOC）の排出削減が重要です。

神奈川県では、九都県市（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市）と併せて山梨県、静岡県と連携し、6月から9月の間、VOC対策を重点的に実施します。VOCの排出を削減することは、大気環境の改善につながるだけでなく、有機溶剤購入費の削減や作業環境の改善といったメリットがあります。夏季のVOC排出削減にご協力をお願いします。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/pf7/voc/natu.html>

◆地域分散型の廃プラケミカルリサイクル事業を始動

太陽石油（株）及び長崎工業（株）は、中・四国地方から排出される使用済みプラスチックを対象とした油化・ケミカルリサイクルによる資源循環事業を開始することで合意しました。

本事業では長崎工業（株）が域内で回収・選別した廃プラスチックを原料として、小型油化装置にて廃プラスチック分解油を製造し、太陽石油（株）に供給します。太陽石油（株）はこれを四国事業所で受け入れ、各種ケミカルリサイクル製品を製造・販売します。

<https://www.taiyooil.net/news/2026/26-005.html>

◆燃やさないバイオマス発電で累計 240 時間超の運転を達成し、商用化へ前進

ライノフラックス（株）は、バイオマスを燃やさず、化学反応で電力を生み出す技術を開発しました。本技術は含水率の高い湿潤バイオマス燃料でも燃焼方式の従来技術を大きく上回る発電効率を実現する独自技術で、発電と同時に純度 99.9%以上の CO2 を回収できることも確認しています。

https://rhinoflux.com/posts/FqpP4u_I

<イベント>

※天候や主催者側の都合等により、イベントが中止になる場合もありますので、イベント実施の有無については、各イベントのホームページまで随時御確認ください。

◆環境文化講演会～環境革命の時代に～

日時：6月23日（火曜日）15時～16時30分

申込締切：6月18日（木曜日）

場所：航空会館 701 会議室（東京都港区）

主催：（公社）環境生活文化機構

<https://www.elco.or.jp/event/>

◆2025-2026 年のバイオマス利用の最新事情

日時：6月27日（土曜日）14時～16時

申込締切：6月26日（金曜日）13時

場所：・地球環境パートナーシッププラザ（東京都渋谷区 国連大学 1F）
・オンライン

主催：（NPO 法人）バイオマス産業社会ネットワーク（BIN）

<https://peatix.com/event/5013598/view>

◆第1回 気候変動適応研究発表会

～気候変動適応の社会実装に向けた、知と実践の交流の場～

日時：8月3日（月曜日）9時～17時（予定）

8月4日（火曜日）9時～17時（予定）

申込締切：6月26日（金曜日）

場所：・東京大学 伊藤国際学術研究センター

・オンライン

主催：国立環境研究所 気候変動適応センター

<https://adaptation-platform.nies.go.jp/ccca/conference/2026/0803/index.html>

◆地球環境市民講座～1.5℃を超える世界～私たちは何をすべきか、何ができるか～

トランプ政権のパリ協定などからの離脱と温暖化対策の国際交渉の行方

日時：6月27日（土曜日）13時30分～16時

申込締切：定員になり次第、締切

場所：オンライン

主催：地球環境市民会議（CASA）、自然エネルギー市民の会（PARE）

<https://www.casa1988.or.jp/2/026/0613.pdf?V2605091354>

◆小学生 子どもワークショップ2026 工作や体験を通して環境を楽しく学ぼう！

日時：7月20日（月曜日・祝日）～31日（金曜日）

申込締切：6月29日（月曜日）16時必着

場所：高津市民館（川崎市武蔵溝ノ口/溝の口）他

主催：川崎市地球温暖化防止活動推進センター

https://www.cckawasaki.jp/kwccca/event/pdf/2026_07a.pdf

◆「かながわ暑さ調べ」参加者募集

神奈川県気候変動適応センターでは、熱中症危険度の目安となる暑さ指数（℃）を用いて、県内の熱中症リスクの把握を行うため、県民参加による8月の暑さ指数の県内一斉測定にご協力いただける方または団体を募集します。

一斉測定日時：8月5日、12日、19日、26日（水曜日）のいずれも13時

申込締切：6月30日（火曜日）

参加要件：一斉測定日時のうち3日程度以上、県内の屋外の暑さ指数を測定できること
募集定員：200名

★この調査では、簡易暑さ指数計を県から貸し出します（要返却）。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/b4f/tekiou/atsusashirabe.html>

◆第23回やどりき水源林のつどい

日時：8月29日（土曜日）8時45分～14時30分

申込締切：6月30日（火曜日）

場所：松田町やどりき水源林

主催：県民との協働による森林づくり実行委員会

[https://ktm.or.jp/cms/wp-](https://ktm.or.jp/cms/wp-content/uploads/2026/06/e3cc980d1192a548ecc0f9f0d8bf41ea.pdf)

[content/uploads/2026/06/e3cc980d1192a548ecc0f9f0d8bf41ea.pdf](https://ktm.or.jp/cms/wp-content/uploads/2026/06/e3cc980d1192a548ecc0f9f0d8bf41ea.pdf)

◆博物館学入門 ～展示の企画と模型の製作～

日時：7月11日（土曜日）10時～15時30分

7月25日（土曜日）10時～15時30分

※全2回参加必須

申込締切：6月30日（火曜日）

場所：県立生命の星・地球博物館

主催：県立生命の星・地球博物館

https://nh.kanagawa-museum.jp/event/uploads/kouza_2026.pdf

◆酷暑でも快適に暮らせるマンションセミナー&相談会

マンションの断熱化や太陽光発電設備、電気自動車（EV）用充電設備等の設置を実施するにあたってのマンション管理の基本や補助金情報等、今後の快適生活に役に立つ情報をお伝えします。

日時：7月12日（日曜日）10時から11時40分

申込締切：7月3日（金曜日）

会場：川崎市役所本庁舎 復元棟 201・202 会議室

<https://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000188009.html>

◆「2026 夏休み子ども環境体験教室」の参加者募集

工作や実験をしながら環境について楽しく学びます。NPO 法人神奈川県環境学習リーダー会の方たちと一緒に環境に良いことを考えてみませんか。夏休みの自由研究のヒント

やきっかけにもなります。

【日時】 7月27日(月曜日)～7月31日(金曜日)の5日間、10時～12時

【会場】 環境科学センター（平塚市四之宮 1-3-39）

【日程とテーマ】

7月27日（月曜日）「海と空気と二酸化炭素はつながっている！」

～温めた空気でバルーンを飛ばそう～

7月28日（火曜日）「太陽の光で回るソーラー風車を作ろう」

～太陽のエネルギーをつかもう～

7月29日（水曜日）「動物かくれんぼ」保護色実験と食べた生きもの調べ

～生きものつながりと食品ロスを考える～

7月30日（木曜日）「エアバッグと空気砲を作ろう」

～空気のパワー実験で大気を学ぼう～

7月31日（金曜日）「身近な植物観察・不思議発見！」

～顕微鏡観察もやるよ～

【参加費】 無料

【対象】 小学4年生～6年生

【募集期間】 7月3日(金曜日)～7月13日(月曜日)まで

【申込方法】 <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/b4f/kankyougakushu/event.html>

【主催】 NPO 法人神奈川県環境学習リーダー会、神奈川県環境科学センター

=====

■お知らせ

=====

■知ってる？ 「温カナ！コーナー」は、かながわ地球温暖化防止活動支援コーナーの愛称です。

「温カナ！コーナー」は、地球温暖化防止活動に関する相談、情報発信、活動の連携を支援する窓口です。図書やDVD、環境測定器等の貸し出しも行ってありますので、どうぞお気軽に御利用ください。

【場 所】 かながわ県民センター（横浜駅西口）9階

【電 話】 045-321-7453 【 FAX 】 045-321-7454

【連絡先】 <https://www.kccca.jp/contact/>

【利用時間】 月曜日～土曜日 9時～18時（日曜、祝日、年末年始を除く）

【ホームページ】 <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/cnt/f70237/>

■バックナンバーの御案内

次のサイトより御覧いただけます。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/cnt/f360478/pl12188912.html>

■神奈川県脱炭素戦略本部室ホームページの御案内

